

としょかんだより



市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL 22-0778
FAX 22-1072

http://takeharashoin.jp/ 携帯用: http://takeharashoin.jp/mobile/

ようこそ！ みんなの図書館

絵本を読んでもらった子どもは本好きになる。竹原市でブックスタート「赤ちゃんに絵本のプレゼント」が始まって三年目になります。竹原市では年間二百人くらいの赤ちゃんが誕生しています。この赤ちゃんたちの生後四ヶ月検診の日に赤ちゃんの時からしっかり絵本を読んで育ててね！と絵本を読み聞かせながら、ひとりひとりに絵本のプレゼントをしてみました。この事業は竹原市商工会議所女性部の出資によって三年目を迎えたものです。図書館はこの絵本の手渡しと、赤ちゃんたちとその保護者に、たくさんのお絵本を紹介し読み聞かせをするために、月二回、保健センターの乳幼児検診の折に出前講座に出かけています。四ヶ月の赤ちゃんが絵本を読んでもらって喜ぶ姿に出会って感動するお母さんやお父さんが、土日の仕事の休みの日には赤ちゃん連れて図書館を訪れる姿が多くなりました。それと共に小学生と両親の姿も多くなり、絵本や雑誌・自分の興味のある読み物など黄色い図書館バッグに詰めて両手に抱えて帰ります。一人二冊までと限定していますが、親子四人で八十冊まで借りることができるので、最大限利用される市民のかたがたの姿です。いづれにしても、乳幼児時代から絵本をしっかり読んでもらった子どもは「本好きになる」というデータが先日「本」になりました。二〇〇七年版「読書世論調査」の報告集です。毎日出版社が一九四七年（昭和二十二年）から六十年間毎年調査してきたこともすごいことですが、今年のデータの中にも「人の読書習慣は幼いときからの影響が大きい：つまり幼いころから本を読んでもらって育った人ほど本を読んでいる」のです。

赤ちゃんは絵本が大好き！ 絵本を愛情を込めて読んでもらって幸せなのです。そして本は広い世界を知るきっかけになるのです

自動車文庫わかたけ2号 巡回日程

- ▼第1コース 7/5 8/2 第1木曜日
 - 忠海公民館 10:30~11:30
 - 大乗小学校 12:50~13:45
 - 長浜会館 14:00~14:30
 - 忠海地方水源地北 14:45~15:15
 - 大乗保育園 15:30~16:15
- ▼第2コース 7/6 8/3 第1金曜日
 - 竹原保育所 10:30~10:50
 - 喜多崎集会所 11:10~11:40
 - 高崎城会館 13:30~14:00
 - 忠海西小学校 14:30~15:20
 - 雇用促進大乗宿舎 15:45~16:20
- ▼第3コース 7/12 8/9 第2木曜日
 - 吉名公民館 10:30~11:20
 - 竹原西小学校 12:50~13:50
 - 大井公民館 14:20~14:50
 - 宿根生活改善センター 15:20~15:50
- ▼第4コース 7/13 8/10 第2金曜日
 - 小梨会館 10:30~11:00
 - 竹原小学校 13:00~14:00
 - 安田病院 14:20~14:50
 - 中通小学校 15:10~16:15

- ▼第5コース 7/19 8/16 第3木曜日
 - 三原農協荘野支店 11:00~11:30
 - 荘野小学校 13:00~13:50
 - 田万里公民館 14:15~15:00
 - 老人保健施設ゆさか 15:20~16:15
- ▼第6コース 7/20 8/17 第3金曜日
 - 竹原西保育所 10:30~11:00
 - 忠海団地竹原生協 13:30~14:20
 - 忠海東部保育園 14:40~15:20
 - 忠海東小学校 15:30~16:20
- ▼第7コース 7/26 8/23 第4木曜日
 - 仁賀小学校 10:30~11:00
 - 仁賀梅王館 11:10~11:40
 - 東野小学校 13:00~13:50
 - 東野公民館 14:00~14:30
 - 東野保育園 14:40~15:00
 - 賀茂川保育所 15:20~16:15
- ▼第8コース 7/27 8/24 第4金曜日
 - 吉名保育所 10:30~11:00
 - 吉名小学校 12:50~13:50
 - 吉名沖辺集会所 14:00~14:30
 - 竹原病院 15:00~15:30

図書館掲示板

7月の行事予定

えほんのかい

7月14日(土) 10:30~

図書館視聴覚室

読書会

7月25日(水) 13:30~

福祉会館2階会議室

課題「被爆のマリア」田ロランディ

保健センター 絵本の出前講座

7/4(水) 4・5ヶ月児検診

7/11(水) 3歳児検診

本との出会いのきっかけに

★2階フロア ★☆☆

『虫はともだち』地球上のいろいろな虫なかま



夏の図書館特別講座

学校図書館と読み語りボランティアと
書院図書館の有機的繋がりを求めて

8月10日(金)・17日(金)・24日(金)

各学校の読書担当の先生、読み語りボラン
ティアの方、図書館司書を対象とした特別講座
を開催します。

お問い合わせは図書館まで(Tel.22-0778)

★3階フロア ★☆☆

『いざ冒険の旅へ』

★3階エレベーター前

今月の作家 「大庭みな子」



★3階図書館入り口 ★☆☆

特別企画展 「長谷川義史」

ベスト5

貸
出

鈍感力 (渡辺 淳一)
東京タワー (リリー・フランキー)
尾道竹原かぐや姫殺人事件 (野村 正樹)
31歳ガン漂流 (奥山 貴宏)
あおぞら (星野 夏)

がたごとがたごと (内田 麟太郎)
おっばい (みやにし たつや)
かいけつゾロリのめいたんていとうじょう (原 ゆたか)
くだもの (平山 和子)
しゃっくりがいこつ (M.カイラー)

予
約

長野殺人事件 (内田 康夫)
カシオペアの丘で (重松 清)
心霊探偵八雲 SECRET FILES 絆 (神永 学)
鈍感力 (渡辺 淳一)
紀香魂 (藤原 紀香)

天と地の守り人 (上橋 菜穂子)
ゲゲゲの鬼太郎 (水木 しげる)
おでんくん (リリー・フランキー)
おとうさん (与田 準一)
かいけつゾロリの大けっとう! ゾロリじょう (原ゆたか)



新刊コーナー



こどものほん

飛行機にのって
 もりのびょういん
 ぼくと弟はあるきつづける
 ウェン王子とトラ
 チリとチリリはらっぱのおはなし
 わたしはあなたをあいしています
 天体観測☆100年絵事典
 まちのコウモリ
 お化けパソコンレストラン
 シップ船長とうみぼうず
 魔法じゃないよ、アサザだよ
 まじょ子のおしゃれプリンセス
 最強の天使
 理科室の黒猫
 おへそをなくした王子さま
 アイスマーク
 人生は回転木馬
 ユーリーとソーニャ

磯 良一
 渡辺 鉄太
 小林 豊
 チェン ジャンホン
 どい かや
 宮西 達也
 渡部 潤一
 中川 雄三
 たかい よしかず
 かどの えいこ
 多田 実
 藤 真知子
 まはら 三桃
 魔夜 妖一
 村上 ひろし
 スチュアート・ヒル
 オー・ヘンリー
 アンリ・トロワイヤ

長崎出版
 福音館書店
 岩崎書店
 徳間書店
 アリス館
 ポプラ社
 PHP研究所
 ポプラ社
 童心社
 偕成社
 合同出版
 ポプラ社
 講談社
 学研
 新風舎
 ヴィレッジブックス
 理論社
 福音館書店



おとなのほん



仕事で人は成長する
 レイチェル・カーソン
 旅する理由
 国連の限界／国連の未来
 デジタルキッズ
 「片づけられる子」に育てよう
 「贈る」と「お返し」のマナー
 星座の神話がわかる本
 江戸の温泉学
 生き残る生物絶滅する生物
 はじめよう電子工作
 スワロフスキー・エレメントで作るビーズアート
 大人のパスタ
 もっともっと野菜の本
 矢印の力
 あやつられ文楽鑑賞
 小・中学生のためのバッティングの教科書
 小・中学生のためのピッチングの教科書
 セルフレスキュー
 ひらがなの美学
 コヨーテ・ソング
 剣豪たちの関ヶ原
 ファイヤーガール
 プロヴァンスの贈りもの

高井 伸夫
 上岡 克己
 山口 由美
 ジェン＝マルク・クワコウ
 坂本 旬
 多湖 輝
 松本 繁美
 藤井 旭
 松田 忠徳
 泰中 啓一
 加藤 芳夫
 クセサリー
 萩原 雅彦
 吉田 企世子
 三浦 しをん
 成美堂出版編集部
 成美堂出版編集部
 渡辺 輝男
 石川 九楊
 伊藤 比呂美
 鳥羽 亮
 トニー・アボット
 ピーター・メイル

かんき出版
 ミネルヴァ書房
 千早書房
 藤原書店
 旬報社
 新講社
 主婦の友社
 誠文堂新光社
 新潮社
 日本実業出版社
 誠文堂新光社
 日本ヴォーグ社
 文化出版局
 文化出版局
 ワールドフォトプレス
 ポプラ社
 成美堂出版
 成美堂出版
 山と溪谷社
 新潮社
 スイッチパブリッシング
 徳間書店
 白水社
 河出書房新社

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

「生花百花式」 武田 灌園房 (三代) 大正15年 1冊

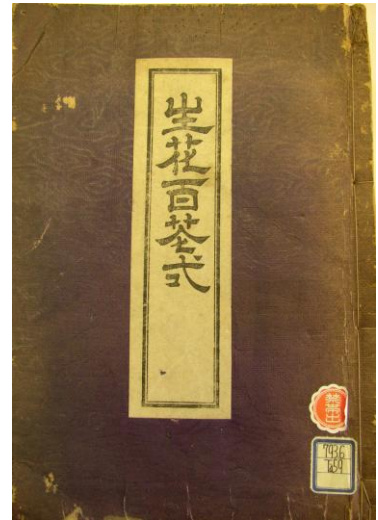
この本は三代目灌園房が明治2年から27年までの間に近隣の安芸津、西条、尾道、呉、広島はもとより、山口、岡山、香川県まで出かけて生けた傑作ばかり集めた作品集。

市内では、明治9年竹原町手島氏、明治20年竹原町亀田氏、明治25年竹原町藤田氏、明治26年東野長善精舎ニテ生之。とある。

序文は、池坊42世専正によって書かれており最初が専正の生花。

芸南古今人物誌によると、忠海町西養寺13代の住職から灌園房と名乗ることが許され、池坊家元の名代資格で、江戸から九州まで池坊華道の流派を広めることに貢献したという。

一代・二代の灌園房もそれぞれ「生花百花式」を残しているという。



職員からのおすすめの本

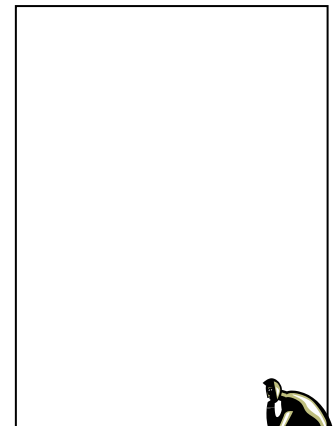
『ひとりひとりの味』 平松 洋子 / 著 理論社

皆さんはカレーを作るとき何を入れますか？

いろんな人に聞いてみた結果、味噌を入れる人。わさびとしょうがはけっこう決め手と言う人。長年かかってオイスターソースを入れるとすっごくコクがでると発見した人。隣のうちでは…と思うと、にわかになぞろいしてきます。

「うちの味」「お昼の味」「いやあな味、だめえな味」などなど、味覚や食べ物のあれこれについていろいろ綴られています。

まだハイハイのときに手のとどかないおはぎに向かって全身で飛び込んでいたり、友だちから「おなかですいて食べるとき白目になってるよ」と言われたり、食に対して食欲な著者。著者が焼き鶏店の主人に聞いた話や北京で教わった水餃子（トマト入り）の作り方なども紹介されています。



図書館からのお願い

- ★ 本が破れてしまった時、また破損を発見した時は、修理せずにそのまま図書館へお持ちください。修理は図書館で行います。
- ★ 図書館の黄色い袋が帰ってきていません。ご自宅で眠っていたら返却をお願いします。
- ★ 学校や他の図書館の本が多数返却されています。ご注意ください。